

いきがい広場

2018

1.20

No.89

永年就業・地区班役員表彰／生きがい事業団まつり実績報告／職員交代のお知らせ／恒例行事「金目班みかん狩り」／地区班活動報告／ハラスメント苦情相談窓口の設置／ボランティア活動を実施！／市長に支援継続を要望／ゴールド会員の説明会を開催／配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて／公民館まつり参加日程のご案内／安全就業へのメッセージ／ご案内

新年のご挨拶

理事長 成瀬 正夫



明けましておめでとうございます。
会員並びに関係者の皆様におかれましては、お健やかに初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、今年度の事業計画では、「会員数増加」と「適正就業推進」を特に重要な課題と位置づけ、事業を推進しております。昨年4月から12月までの実績をみると、入会者数は対前年度比151%の170人、また、適正就業の代名詞ともいえる「派遣事業」の契約金額は、対前年度比200%の4,500万円であり、どちらもめざましく進展しています。

これは、紹介キャンペーンなどを通じて、会員の皆様に新会員の勧誘活動にご協力いただいたことや、指揮・命令の伴う恐れのある不適切な請負契約を、発注者にご理解いただき、派遣契約に切り替えたからだと考えています。

特に、派遣契約への切り替えでは、事業団の運営費のほかに、請負にはない会員の労災保険料などの費用を発注者が負担するため、契約終了や会員の直接雇用が脳裏をよぎりました。しかし、迷わず適正就業を推進できたのは、会員・役職員の日頃の働きによって築かれた事業団と発注者との信頼関係と、これからも事業団を通じて働きたいという会員の声があったからであり、適正化に協力してくださった多くの方々に対し深く感謝しております。

今後多くの人たちに入会して良かったと感じていただけるような、魅力ある事業団を目指してまいりますので、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、会員・役職員の皆様には、引き続きご協力いただきたく、お願い申し上げます。

結びに、事業団のますますの発展と皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

永年会員表彰式



勤労会館での表彰式(出席会員76人)

①永年就業(15年以上) 46名	②永年就業(10年) 49名	③地区班役員 38名
会員氏名	会員氏名	会員氏名
秋澤 勇	秋山 富春	赤石 康子
安西 よし江	荒 宏明	芦野 秀敏
伊藤 虎雄	五十嵐 フサ子	阿閉 功
今井 マリ子	池田 功	飯野 博
今井 美枝子	石井 民男	池田 和夫
岩本 清子	石井 敏雄	石川 ミワ子
大沼 勇	石塚 一二	石黒 光隆
岡本 悟	井関 伊津雄	石塚 尊利
小川 妙子	磯崎 孝	岩崎 和義
小俣 恵子	磯崎 弘子	岩淵 淳
川古谷 博史	梅原 明彦	岩本 吉堯
菅野 忠男	大坂 勲	宇佐美 脩一
久保寺 美沙子	大瀧 美智子	岡部 詔重
小谷 源夫	岡田 隆	小澤 一雄
後藤 秀男	小椋 淳子	小野 正喜
斎藤 静代	加藤 義夫	神尾 忠良
佐藤 周作	金子 隆夫	北村 邦夫
佐藤 忠司	川口 優子	黒田 泰光
佐藤 常雄	橋川 初太郎	小久保 重雄
佐藤 時夫	齋藤 孝	西塔 紀子夫
下川部 花子	佐伯 芳廣	下野 直吉
城田 進	坂下 三男	杉山 連一
杉山 美紀代	佐々木 昭雲	鈴木 美世子
須藤 千恵子	白坂 和敏	相馬 利夫
高橋 重美	杉山 國義	高橋 貞二
高橋 文子	杉山 孝義	坪井 通治
武田 正彦	関谷 忠	露口 直爾
竹中 節子	田口 力三	鶴田 義博
田中 清一	田中 郁男	寺澤 幸子
直井 信子	田中 博	中津川 勝利
永井 智朗	田中 嘉明	濱島 輝
糠信 澄雄	田村 雅枝	深川 日出芳
橋本 永二	富崎 成典	細野 忠男
土方 秀夫	中返 フジエ	前田 元文
一杉 清	中村 春江	牧下 好一
一杉 美佐男	仁平 芳雄	益田 佑揮生
府川 功	二宮 一恵	三堀 稔
藤川 ハツミ	長谷川 庄二	和田 和義
干場 晃	馬場 成一	
松本 瑞恵	平野 和裕	
水上 とし子	平脇 光行	
宮川 稔	藤澤 隆	
山腰 高稔	船木 達	
山田 嘉明	堀田 稔	
山本 弘	水島 三雄	
山本 義徳	三橋 洋七	
	宗像 洋	
	森尻 準一	
	守屋 憲之	

永年就業・地区班役員表彰

去る1月11日(木)、永年就業並びに地区班活動に貢献した会員に対し、理事長より感謝状が手渡されました。

今年度は初年度のため、入会15年以上及び入会10年の節目に就業している会員、地区班役員を6年以上務めた現役役員を対象とし、表彰者は133名にのぼりました。



賞状を授与する成瀬理事長



当日の特別コンサート
(ピアノ：加藤智子氏、ヴァイオリン：高梨真美氏)

生きがい事業団まつり 実績報告

10月のシルバー人材センター普及月間に合わせ、「平塚市生きがい事業団まつり」を開催しました。会員自らが、事業団の活動内容を広く市民の皆様にPRし、新規会員の入会促進や仕事の新規開拓を図ることが目的です。

14回目を迎えた昨年は、パネルの展示や仕事の実演、工作などの体験イベントに加え、帯地で作ったバッグなどの縫製品を販売しました。

事業団まつりを中心に行った新規会員の勧誘活動によって、3ヶ月間の入会者数(昨年9月～11月)は延87人(38人、20人、29人)となりました。これは、実に8年ぶりの高い入会者数です。会員の努力の成果が目に見えて現れました。

会 期	平成29年10月12日(木)～17日(火)
会 場	ひらつか市民プラザ
来場者数	4,636人(うち子ども184人)
受注件数	26件
参加延人員	485人(会員等スタッフ)
入会者数	20人(10月合計)
報 道	タウンニュース、 湘南ケーブルネットワーク、 広報ひらつか



取材に応じる栗田理事兼実行委員長(中央)と秋山理事(左)



IT班「パソコン教室で習得できるスキルの紹介」

模班「写真立て作り」



縫(縫製班)
「手作り縫製品の販売」

職員交代のお知らせ



常務理事兼
事務局長
鈴木 千代治
(すずき ちよはる)

去る11月1日に常務理事に選任され、併せて事務局長に選任をされました。「生きがい事業団」の健全・堅実な運営に尽力してまいりますので、よろしくお願いたします。



福祉・家事援助
受託事業担当
富士崎 和雄
(ふじさき かずお)

12月4日付で、福祉・家事コーディネーターとして、お世話になることとなりました。皆様にご指導ご鞭撻をいただき、一日も早く業務がこなせるように頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



福祉・家事援助
受託事業担当
中村 幾子
(なかむら いくこ)

12月5日付で、福祉・家事コーディネーターとして、お世話になることとなりました。社会参加をする中で会員と共に行動し、考え、支え合っていけたらと思っています。そのためには、まず日常業務をしっかりと把握し、仕事に慣れることが大事だと思います。どうぞよろしくお願いたします。

退職職員

●常務理事兼事務局長 高梨 秀美
●福祉・家事援助受託事業担当 鈴木 七重

●模障子・網戸・大工受託事業担当 高橋 正義
●福祉・家事援助受託事業担当 横田 了一

恒例行事

金目班 みかん狩り

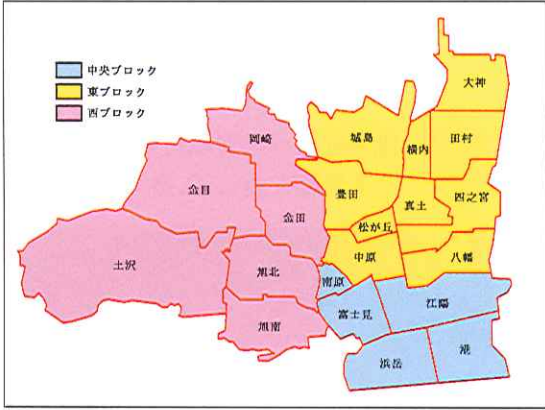
毎年、金目班では、秋に大磯でみかん狩りを実施しています。地区班長連絡会議で他の班にも声をかけており、多くの会員が参加できる機会を提供しています。昨年は7班の参加があり、会員とその家族と一緒にたくさんのみかんを食べ、楽しく過ごしました。



	地区班	開催日時	参加人数
1	真土班	平成29年11月24日(金) 14:00~16:00	14人
2	四之宮班	平成29年11月25日(土) 10:00~12:00	10人
3	城島班	平成29年11月25日(土) 10:00~12:00	6人
4	岡崎班	平成29年11月25日(土) 10:00~12:00	11人
5	旭北班	平成29年11月25日(土) 14:00~16:00	12人
6	金目班	平成29年12月2日(土) 10:00~12:00	18人
7	旭南班	平成29年12月2日(土) 14:00~16:00	5人
合計	7 班	3日間	76人

地区班活動報告

概ね公民館単位で組織されている地区班は、会員同士の情報交換やコミュニケーションの場として役立っています。今回は各班で行われた親睦行事について、コメントを寄せていただきました。



①富士見班 秋のバーベキュー、 秦野戸川公園

バーベキュー場はシーズンオフなのか我々のグループだけでした。入会して初めての参加だったのですが、他の会員は何回も参加しているらしく、野菜を調理する人、炭を起す人、お肉を焼く人、お酒を飲む人？に分かれました。おしゃべりしていると野菜や肉が焼け、お腹いっぱいになるまで料理を食べました。

(会員 佐々木良男)

- 日程：平成29年11月15日(水)
- 場所：秦野市「秦野戸川公園」
- 参加：16名



②江陽班 第2回 パークゴルフ大会

当初10月20日(金)の予定が台風接近のため、延期！振替日は晴天に恵まれ楽しい一日を過ごしました。パークゴルフ後の表彰式は昼食を兼ねて行い、大盛り上がりでした。第3回を望む声があり、有意義な大会となりました。(班長 田中博)

- 日程：平成29年11月24日(金)
- 場所：湘南ひらつかパークゴルフ場
- 参加：7名



③田村班 カラオケ 忘年会

カラオケ忘年会を開催しました。活動再開後、初めての催しのため反省点はあるにせよ、皆様のご協力が無事終了しました。また来年もやろうという声が多く、役員一同喜んでます。活動再開からまだ二年ですが、一歩ずつ歩んでいこうと思っていますので、皆様方のご支援をお願いいたします。

(副班長 片倉輝明、会計 小島雪江)

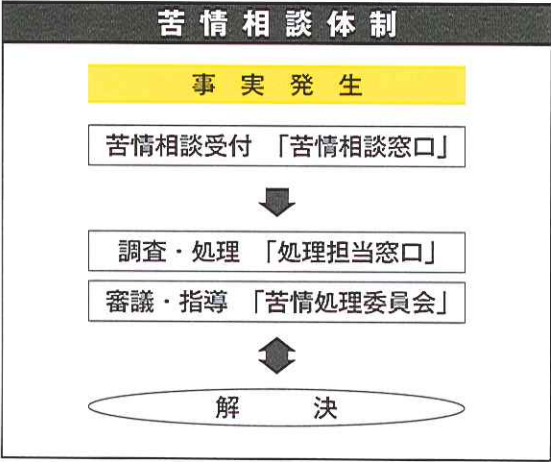
- 日程：平成29年12月22日(金)
- 場所：四之宮ふれあいセンター
- 参加：20名

ハラスメント苦情相談窓口の設置

ハラスメントは、いろいろな場面での「嫌がらせ、いじめ」で、就業環境を悪化させる行為です。事業団では、ハラスメントを防止する苦情相談窓口を設置します。

ハラスメントを受けていると思う会員は、苦情相談窓口(担当の就業調整専門員)に相談、あるいは苦情を申し出ることができます。この申し出は、直接の被害者だけでなく、他の会員に対するハラスメントを不快に思う会員も行うことができます。

加害者とされた会員について、公正な調査によりその事実が確認された場合、必要かつ適正な範囲で処分の対象となります。



ボランティア活動を実施!

事業団では、地域社会への貢献と事業団の存在を広く市民の皆様にご覧いただくため、ボランティア活動を実施しています。ボランティア活動を通じて、会員は生きがいの充実や健康の維持増進、参加者との交流を深めています。



ゴールド会員「七夕まつり市民ボランティア」
(平成29年7月7日(金)、平塚駅周辺、10人参加)



中原班「除草、屋外清掃」
(平成29年10月7日(土)、ひばり野会館、7人参加)



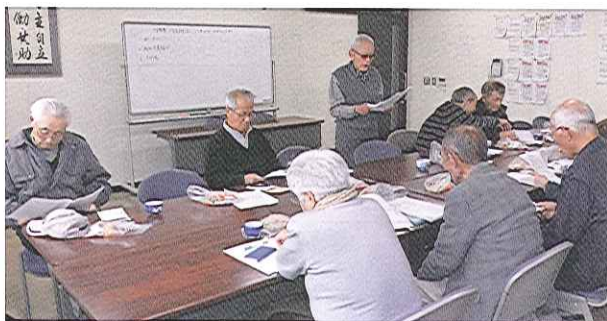
旭南班「除草、植木せん定」
(平成29年10月28日(土)、旭南公民館、10人参加)



豊田班「障子張り替え」
(平成29年12月17日(日)、豊田公民館、8人参加)

ゴールド会員の説明会を開催

去る1月11日(木)、ゴールド会員制度の説明会を開催しました。ゴールド会員制度とは、加齢などの理由により仕事はしないが、地区班やボランティアなどの活動に参加しながら、健康保持や生きがいの充実を図る制度です。定年の延長に伴い、今年度からは80歳以上の会員が対象となっております。



説明会の様子(平成30年1月11日)

市長に支援継続を要望

事業団の平成28年度の決算は、受託事業収益が対前年度比で4.6%の減となりました。

そこで、成瀬理事長をはじめとする事業団理事が、落合市長を訪ね、公共事業の発注や事業団PR等について、引き続きご支援いただけるようお願いしました。



写真左から、栗田理事、佐々木理事、直井理事、相馬理事、落合市長、成瀬理事長、岩本理事、浅尾理事、秋山理事
(平成29年9月15日)

配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて

生きがい事業団で得た配分金収入等に対する所得税の取り扱いは、次のとおりです。
確定申告にあたり、「配分金支払証明書」が必要な方は事務局までお越しください。無料にて発行いたします。

- 配分金収入は、所得税法上「雑所得」に区分されます。雑所得の金額は原則として**雑所得の総収入金額から必要経費を控除した額**です。したがって、配分金収入に係る必要経費の額は、65万円以上ある場合、配分金収入から必要経費の全額を控除とします。
- しかし、**必要経費の額が65万円未満の場合**は、「租税特別措置法」第27条の適用により、65万円を上限として控除します(ただし、収入金額を限度とします)。
- 公的年金を受給している会員は、配分金収入とは別に公的年金等の控除が受けられます。
- 給与収入のある会員は、最低65万円(ただし、収入金額を限度とします)の給与所得控除が受けられますが、その場合、配分金収入に係る控除額は、**65万円から給与所得を控除した残額が限度**です。

**必要経費の額が
65万円未満の
例示**

〔設例〕ある会員(66歳)の年間収入は次のようなものでした。

- 配分金収入……………52万円(うち交通費等の必要経費10万円)
- 給与収入……………18万円(シルバー派遣等による短期就職期間の賃金)
- 公的年金収入……………150万円

(1) 配分金収入及び給与収入に係る所得の控除

(最低保障額) (給与所得控除額) [雑所得(配分金所得)分の最低保障額]
650,000円 - 180,000円 = 470,000円

(最低保障額の残額) (配分金収入) [雑所得(配分金所得)分の特例経費]
470,000円 < 520,000円 → 470,000円 → 最低保障額の残額で頭打ち

したがって、この場合、520,000円-470,000円=50,000円が控除後の所得となります。→ (A)

(2) 公的年金収入に係る雑所得の控除

1,500,000円×100%-1,200,000円=300,000円

※割合や控除額については、「公的年金等に係る雑所得の速算表」(税務署にあります)から算出してください。

したがって、この場合300,000円が控除後の所得となります。→ (B)

(3) 基礎控除

配分金収入、給与収入、公的年金収入に係る所得控除後の所得合計額

(A) + (B) = 350,000円

(基礎控除)

350,000円-380,000円=(マイナスとなるので0)

したがって、この会員の場合、課税所得はないので、確定申告は必要ありません。

なお、配分金収入、給与収入、公的年金収入以外の収入がある場合の所得控除及びその他の控除については、税務署にお尋ねください。

公民館まつり参加日程のご案内

※参加日程の最終確認は、各公民館の「公民館だより」等でお確かめください。

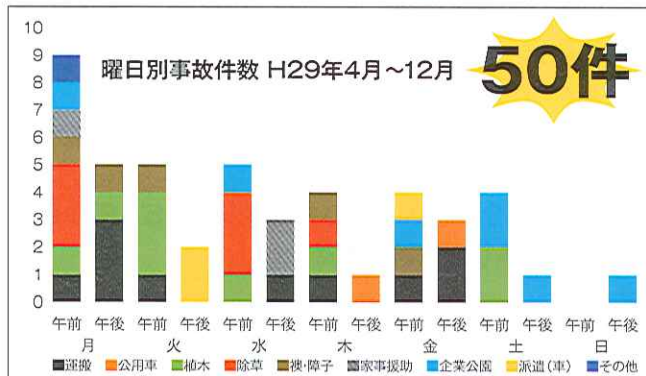
新規会員の入会促進や仕事の新規開拓を目的に、地区班が公民館まつりに参加します。手作り縫製品や食べ物販売、工作体験、写真展示などを行う班もありますので、会員の皆さんもお立ち寄りください。

参加日程	公民館	地区班	参加日程	公民館	地区班
2月10日(土)	岡崎公民館	岡崎班	3月3日(土)	豊田公民館	豊田班
2月17日(土) 2月18日(日)	南原公民館	南原班	3月3日(土) 3月4日(日)	神田公民館	田村班
2月24日(土) 2月25日(日)	花水公民館	浜岳班	3月3日(土) 3月4日(日)	城島公民館	城島班
2月24日(土)	松原公民館	江陽班	3月3日(土) 3月4日(日)	金田公民館	金田班
2月24日(土) 2月25日(日)	横内公民館	横内班	3月3日(土) 3月4日(日)	金目公民館	金目班
2月24日(土) 2月25日(日)	土屋公民館	土沢班	3月3日(土) 3月4日(日)	吉沢公民館	土沢班
2月24日(土) 2月25日(日)	旭北公民館	旭北班	3月3日(土) 3月4日(日)	旭南公民館	旭南班
2月25日(日)	大野公民館	真土班	3月4日(日)	富士見公民館	富士見班
3月3日(土) 3月4日(日)	なでしこ公民館	浜岳班	3月4日(日)	四之宮公民館	四之宮班
3月3日(土) 3月4日(日)	大原公民館	中原班	3月10日(土) 3月11日(日)	中原公民館	中原班
3月3日(土)	八幡公民館	八幡班	3月11日(日)	大神公民館	大神班

安全就業へのメッセージ

月曜日の午前作業は要注意!

事故はいずれの曜日でも発生していますが、月曜日の午前中が突出しています。特に除草班・植木班が多いです。また、いずれの曜日でも午前中の事故が多いので、注意して作業してください。



危険の予測能力を高めよう!

周囲の状況をよく見て、見えない危険を読む

危険を予測するためには、まず、周囲の状況をよく見て把握し、さまざまな情報を掴むことが必要です。また、見えないけれども危険が存在している可能性があり、この危険性の存在を考慮して作業する必要があります。

なぜ同じ事故を繰り返すのか?なぜ防げないのか?

安全就業は、事業団の基本であるにもかかわらず、傷害・賠償事故が近年極めて多く発生しております。安全確保は、事業団にとって最優先事項となっております。会員の皆様に共通して大切なことは「健康第一」「安全第一」そして「危険の予測」です。安全管理委員会も会員の皆様とともに安全就業に取り組んでいきますのでよろしくお願いたします。

安全管理講習会のご案内(予約不要)

傷害事故	脚立からの落下	3件
	就業中の体調不良による病気	5件
	スズメバチに刺された	1件
	往復途上での交通事故	2件
賠償事故	石畳につまずいて転倒	1件
	飛び石による車、住宅の窓ガラス破損	4件
就業中交通事故	物品の破損	8件
	運転時の安全確認不足等による車両と物品の破損	16件

安全管理講習会のご案内(予約不要)

日程：平成30年3月5日(月)

時間：13時30分～16時00分

場所：教育会館3階 大会議室

対象：全会員

内容：①健康寿命の延伸に役立つ運動のアドバイス
(講師 ミズノ株式会社)

②事故発生状況と対策(講師 安全就業推進員)

③健康で長く働くための秘訣(講師 会員)

▷特段の事情がない限り、就業会員はご参加ください。

お仕事のご案内 会員向け

生きがい事業団会員向けのお仕事情報です。就業される方を随時募集している仕事や、比較的早くご紹介ができる可能性のある業務は次のとおりです。就業を希望される方は、事務局までご連絡をお願いいたします。また、会員になられていない方で就業を希望される方は、会員登録説明会にご参加ください。

ご連絡をいただく場合は「会報を見た」とお伝えください。

●ポスティング(月2回)	急募10名	85歳まで
●早朝の調理補助(高齢者施設)	急募2名	85歳まで
●介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)	急募1名	85歳まで
●機械指導(旋盤及びフライス盤)	急募1名	85歳まで
●送迎(普通免許、大型ワゴン)	4月~1名	73歳まで
●植木せん定作業(研修あるので未経験者も可)	随時	80歳まで
●除草作業(刈払機作業できる方)	随時	85歳まで
●清掃業務(事業所・集合住宅等の定期的清掃業務)	随時	85歳まで
●家事援助(掃除・洗濯等)	随時	85歳まで

就業報告書の提出方法のご案内

就業報告書の提出は、持参に限らず、ファックスや郵送でも受付できます。提出にかかる費用は会員負担となるため、最も経済的な方法でご提出いただいております。

※平成30年1月から、市役所の駐車場が有料化されました。

事業団は「認証なし」の施設に該当するため、入庫1時間以内の無料措置はなく、市の駐車場を利用すると1時間300円の料金をご負担いただくこととなります。

出張会員登録説明会のご案内

日程：平成30年3月23日(金)

時間：10時00分～12時00分

場所：南部福祉会館 地下1F ボランティア活動室

持ち物：筆記用具

※平成30年3月31日まで紹介キャンペーン実施中です。新会員が就業すると紹介会員・新会員の双方に1,000円が進呈されますので、友人や配偶者、兄弟(姉妹)などの身近な人にお声がけください。

いきがい広場

会員数：1,756名

前月就業率：47.2%

(平成30年1月1日現在)

発行：公益財団法人 平塚市生きがい事業団

〒254-0073 平塚市西八幡1-3-2-2

☎0463-33-2335 FAX0463-35-1744

http://webc.sjc.ne.jp/hiratsuka/index (ホームページのURLが変更になりました)

✉h-ikigai@ma.scn-net.ne.jp

制作：佐川印刷株式会社

平塚市生きがい事業団

検索